

## 教育情報化学習指導案

対象学年	小学3年生	所要時間	2時間(45分×2)
教科の目標及び内容	国語－目的に合わせて依頼状、案内状、礼状などの手紙を書くこと 漢字と仮名を用いた表記などに関心をもつこと 送り仮名に注意して書き、また、活用についての意識をもつこと 日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、また、ローマ字で書くこと 図画工作－進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする		
題材名	メッセージカードを作ろう(ありがとうカードの作成)		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● キーボードからローマ字入力と漢字変換ができる</li> </ul>		
情報モラルに関する視点	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 法の理解と遵守: ルールやエチケットを知り、守る</li> <li>● 情報社会の倫理: 受け手の気持ちを考えて情報発信する</li> </ul>		

### 指導の流れ

※情報モラルに関する視点♥

所要時間	主な学習活動	指導・支援の流れやポイント	使用教材等
1校時目	5分	導入 → 今日はパソコンを使ってありがとうカードを作成します。 (完成イメージを見せる) 「ありがとう」を伝えたい人を1人選んでください。	
	25分	入力と変換の基本 → Wordを起動する。 → ホームポジションについて説明 1. 両手の人差し指を[F]キーと[J]キーに載せる。 2. 他の指の位置を確認する。 3. 「あいうえお」と入力する。 → 文字の消し方を説明 1. 消したい文字の右側にカーソルを移動する。 2. [BackSpace]キーで文字を消す。 → 漢字変換について説明 1. 入力後、[スペース]キーで変換し、変換候補を選択。 2. [Enter]キーで入力確定。	別ファイル 「ホームポジション.pptx」を使用
	15分	名刺の作成 ・ 文字入力 ・ 絵の挿入 ・ デザインの選択  【方法①－キューブきっずを使用する場合】 1. キューブきっずを起動し、[カード]ツールをクリック。 2. ひな形を選択。 3. ローマ字入力(ありがとうメッセージ) 4. 絵の挿入とデザイン選択 【方法②－Wordを使用する場合】 1. 生徒 PC にひな形を配布して、Word で起動する。 2. ローマ字入力(氏名・学校名・クラス・一言メッセージ・・・等) 3. クリップアートの挿入 4. 背景色の選択 (←時間に余裕があれば説明する) 5. [差し込み文書]タブの[複数ラベルに反映]をクリック。	別ファイル 「ありがとうカードひな形.docx」を使用
休み時間(10分)			
2校時目	30分	→ ありがとうカード作成の続き <b>ポイント!</b> 特殊な読み方をする名前や学校[GAKKOU]などの小さい文字を含む文字入力には時間がかかります。 <u>予めローマ字一覧表を生徒に配布しておきましょう。</u>	別ファイル 「ローマ字一覧表.pdf」を印刷して配布しておく。
	10分	保存と印刷 → カードの印刷方法	
	5分	終了 → アプリケーションの終了 → シャットダウン♥	